令和2年3月17日 健康福祉部保健予防課新型インフルエンザ対策係 (027-226-2598)

新型コロナウイルス感染症患者の発生について(県内7例目)

1 概要

3月17日(火)、新型コロナウイルス感染症疑い患者のPCR検査を実施したところ、1名について陽性が判明しました。この患者は、1・2例目の濃厚接触者です。

2 患者情報

- ①年齢・性別 70代 男性
- ②居住地 群馬県太田市
- ③職業 無職
- ④症状及び行動
 - 3月 7日(土) 県内1例目の濃厚接触者(同居家族)として健康観察開始。
 - 3月11日(水) マスクを着用して、発熱した妻(県内2例目)と共に帰国者・接触者外来である医療機関 A を受診、検体採取(1回目)。
 - 3月12日(木) 県衛生環境研究所の検査により陰性と判明。
 - 3月13日(金) 発熱(37度台)のため、保健所に相談。マスクを着用して医療機関 A を受診、 軽度の肺炎像を認めたため、検体採取(2回目)。
 - 3月14日(土) 医療機関Aに入院。 県衛生環境研究所の検査により陰性と判明。
 - 3月16日(月) 症状が改善しないため、検体採取(3回目)。
 - 3月17日(火) 県衛生環境研究所の検査により陽性と判明。
 - ※基礎疾患があるが、患者の容態は安定している。

⑤行動歴

- ・発症前2週間以内に海外渡航歴無し。
- ・発症後は自家用車で移動し、公共交通機関は利用していない。
- ※本件に関して、現在のところ、新たな濃厚接触者は確認されていません。
- ※報道関係者の皆さまへ

診療の妨げとなるおそれがあるため、医療機関等への取材は十分に御配慮ください。

県民の皆様へ -

- ●新型コロナウイルス感染症とは
- ・ウイルス性の風邪の一種です。発熱やのどの痛み、せきが長引くこと(1週間前後)が多く、強いだるさを訴える方が多いことが特徴です。
- ・潜伏期間は1日から12.5日(多くは5日から6日)と言われています。
- ・感染経路は、咳やくしゃみを吸い込むことによる飛沫感染及び飛沫等が手指から体内に入り感染する接触感染です。
- ・高齢者や持病がある方が感染すると、重症化する可能性があります。
- ●帰国者・接触者相談センターのお知らせ 次の方は、保健福祉事務所(保健所)、県保健予防課に設置されている「帰国者・接触者 相談センター」にご相談ください。
- ・海外から帰国した後、発熱や呼吸器症状が出た場合
- ・風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続いている場合(高齢者や持病のある方は、 2日程度続く場合)
- ・強いだるさや息苦しさがある場合
- ●予防対策は
- ・風邪やインフルエンザの予防と同様に、石けんによる手洗いや咳エチケットといった対策が重要です。
- ・発熱等の風邪の症状が見られるときは、外出を自粛し、学校や会社を休んでください。
- ・イベントを開催する場合には、開催の必要性について検討するとともに、風通しの悪い空間をなるべく作らない、手指消毒用アルコールを設置する、参加者に手指衛生を呼びかけるなど、感染防止対策を十分講じてください。また、多くの人が集まる施設でも同様の予防対策をお願いします。